



表彰状

研究開発賞

音声基本周波数パターンの高精度な分析法(SPACE法)の考案

亀岡弘和殿

あなたは藤崎モデルを離散時間確率過程として記述し統計的な偏りを手がかりに基本周波数パターンをイントネーション成分とアクセント成分に分解するSPACE法を考案しました。また標準アクセントの日本語を関西弁風に変換するデモなどを通じて自然さを保ったまま韻律を高精度に分析合成できることを効果的に示しました。この成果はさまざまなメディアで取り上げられCS研のプレゼンス向上にも貢献しました。そのコミュニケーション科学基礎研究発展への多大な貢献を称えここに表彰します。

2016年4月19日

日本電信電話株式会社
コミュニケーション科学基礎研究所
所長 前田英作